【2020年度】東京西徳洲会病院における看護職員負担軽減計画

2020年4月現在の看護職員の勤務状況									
病院規模	一般病床	391	床				療養病床	95	床
1．看護師数数	常勤	314	人	非常勤	31	人	（うち新入職者	68	名）
2．看護補助者数	常勤	37	人	非常勤	12	人	（うち新入職者	9	名）

【評価基準】
1：達成
2：一部未達成
3：未達成

項目	現状の項目及び改善点	取組及び目標	改善目標 2019年度	評価	改善目標 2020年度	評価
看護業務	・外来化学療法・放射線治療担当看護師が兼務している	・放射線治療担当看護師の専従化	・放射線治療担当看護師の育成と看護師採用募集	1 2 (3)	・実施中（看護師の専任から専従化へ移行）	1 2 3
	・クリニカルパスが電子化されていない部署（診療科）がある	・全診療科にてクリニカルパスの電子化	・各疾患におけるクリニカルパス導入の推進	1 (2) 3	・実施中（クリニカルパス疾患を増強）	1 2 3
	・新入職者の看護補助者が増えてきている	・看護補助者の教育の充実	・看護補助者のラダーシステムの導入と質の強化	1 2 (3)	・徳洲会本部の指示待ち	1 2 3
	・認知症患者の増加とともに、行動制限をせざるえない患者が多くなっている	・認知症ケアの充実を図るために、各病棟に2～3名以上の配置	・認知症ケア研修修了者3～4名以上の配置	(1) 2 3	・継続実施	1 2 3
	・救急外来からの入院が多くあり、入院の問診・記録による超過勤務が多い	・入院サポートの充実	・入退院サポート室の看護師1名増員し、入院患者全例問診の記録と説明の実施	1 (2) 3	・実施中（入院患者全例問診の説明に向けて	1 2 3
	・夜間の看護師が少なく業務負荷の増加及び煩雑化	・常勤看護師の増員及び夜間専従看護師の増員		1 2 3	・看護職員夜間配置加算12対1と引き上げ	1 2 3
		・夜間看護補助者の充実に伴う看護業務の負担軽減		1 2 3	・夜間急性期看護補助体制加算の100対1を取得	1 2 3
薬剤管理	・全病棟へ専属の薬剤師を記憶しているがICUは時間限定となっている	・ICUも他病棟と同様に終日病棟薬剤師を配置する	・終日病棟薬剤師配置をICUへ拡大	(1) 2 3	・継続実施	1 2 3
	・持参薬におけるインシデント報告が目立つ	・持参薬の確認、管理、情報提供	・持参薬情報の電子カルテ入力と配薬カートへのセット実施	(1) 2 3	・継続実施	1 2 3
			・病棟の麻薬管理状況の薬剤師による点検開始	(1) 2 3	・継続実施	1 2 3
	・新規採用薬剤の情報・副作用情報等医薬品の情報共有不足	・新規採用薬剤情報添付文書改訂情報・副作用情報等医薬品の情報共有化	・お薬ポケット閲覧内容充実の継続実施	(1) 2 3	・継続実施	1 2 3
医療機器管理	・医療機器の中央管理と定期的メンテナンス	・医療機器管理の充実とオンコール体制	・医療機器管理の充実とオンコール体制継続実施	(1) 2 3	・継続実施	1 2 3
	・人工呼吸器装着患者に対する毎日の機器設定管理	・毎日の病棟訪問を行なう	・毎日2回の実施体制中	(1) 2 3	・継続実施	1 2 3
	・心臓血管外科手術・人工透析・心臓カテーテル検査における機器操作・管理などの看護師負担が大きい	・医療機器一覧の整備と見える化	・イントラに医療機器一覧表の整備	(1) 2 3	・継続実施	1 2 3
			・医療機器安全管理にて院内勉強会開催	(1) 2 3	・継続実施	1 2 3
	・当直・オンコール体制による夜間休日緊急透析・カテーテル・手術及び医療機器の対応	・当直・オンコール体制を整え医療機器対応への迅速化	・当直・オンコール体制の拡大（カテーテル・手術等）	(1) 2 3	・継続実施	1 2 3
	・医療機器に対して常時、確実で安全に使用できる	・医療機器勉強会開催（1回/年）	・医療機器勉強会開催（1回/年）	(1) 2 3	・継続実施	1 2 3
放射線	・画像管理システムの処理時間が遅く診療時間が長くかかる	・画像処理システムの入替にて処理時間の短縮化	・2019年度夏季にシステム更新予定	(1) 2 3	・継続実施	1 2 3
検査	・電子カルテによる検体検査結果の迅速な把握	・院内検体検査体制にて電子カルテにて結果の迅速化	・アラート値発生時の報告体制強化	(1) 2 3	・検体検査に専従の医師を配置	1 2 3
リハビリ	・リハビリ実施患者の送迎に時間を要する	・リハビリ全入院患者のリハビリ科職員が送迎	・継続実施	(1) 2 3	・継続実施	1 2 3
	・職場から腰痛になりやすい	・看護職員への腰痛予防研修	・看護補助者への腰痛予防研修	1 2 (3)	・看護補助者へ腰痛予防研修	1 2 3
事務（クラーク）	・看護師の事務作業が煩雑	・事務（クラーク）を増員して事務作業負担の軽減		1 2 3	・事務（クラーク）を人員募集	1 2 3
院内保育園及び	・院内保育園（24時間）の受入人数が少ない	・保育室利用者の拡大	・あらゆる勤務体制に対応可能とする	(1) 2 3	・継続実施	1 2 3
病児保育の充実	・独身寮は充実しているが母子家庭用の寮がない	・母子寮の契約中	・シングルマザー部屋増室	(1) 2 3	・継続維持	1 2 3
	・病児保育がない	・病児保育についてニーズを見ながら検討する	・業者との継続実施、看護師配置・ハード面の整備	1 2 (3)	・業者との継続実施、看護師配置・ハード面の整備	1 2 3
フレックスタイム制、	・子育て中や家族の介護を行なう職員を対象に時間短縮	・短時間正規雇用制度の導入	・短時間正規雇用制度導入	(1) 2 3	・継続実施	1 2 3
短時間正規雇用	・残業免除、当直免除あるいは制度等の制度整備	・残業免除、当直免除あるいは制度等の制度整備	・残業免除、当直免除あるいは制度等の制度整備	(1) 2 3	・継続維持	1 2 3
処遇	・介護休業制度の申請しにくい	・介護休暇制度の活用	・介護休暇制度活用促進	(1) 2 3	・継続維持	1 2 3
	・車通勤が駐車スペースがなく申請ができない	・駐車スペースの確保と料金半額化	・保育室利用者は地下駐車場へ駐車許可	(1) 2 3	・継続維持	1 2 3
	・親睦会にて旅行・花火大会・ホテルでの会食の催し	・新入職員の各部署とのコミュニケーション強化と離職対策	・継続実施	(1) 2 3	・新型コロナウイルスの影響で調整中	1 2 3
	・メンタルヘルスケアを臨床心理の職員以外で受け入れない	・外部の臨床心理士、精神科医師の定期予約を行う	・臨床心理士・カウンセラーの相談実施	(1) 2 3	・継続維持	1 2 3